

研究が終了しましたら、報告書の提出が必要です。

新潟県立看護大学

看護研究交流センター地域課題研究助成による研究報告書 作成要項

1. 研究報告書

- ・学内共同研究者である教員の確認を受け、期日までに看護研究交流センターに提出する。
- ・報告書は、研究実施終了年度の看護研究交流センター活動報告書に掲載するとともに、本学リポジトリにて公開する。
- ・報告書は所定の様式を用いて作成する（所定の様式を変更してはならない）。
- ・報告書 2-1 は、研究課題名は 12 ポイント、他の活字は 11 ポイントとする。
報告書 2-2 は、研究課題名は 12 ポイント、本文活字は 10 ポイントとする。
日本語用フォントは MS 明朝、英数字用フォントは Century とする。
- ・句読点は「,(コンマ)」と「.(ピリオド)」に統一し、横書き、現代かなづかいとする。
- ・外国人名、地名などは原綴を使用する。度量衡の単位は国際単位の表記に従う。
- ・欧米文字、数字は半角文字とする。

2. 研究報告書記載要領

- 1) 所定の様式に従い、「研究課題名」「研究代表者の氏名・所属」「研究分担者の氏名・所属」「学内共同研究者の氏名」「研究助成金執行報告」「研究成果の概要」「キーワード」「研究成果の公表」を記載する。
- 2) 「研究成果の概要」は 1200 字から 1800 字とする。研究プロセス（研究の目的・方法・結果・考察・結論）に基づきわかりやすく記述する。
- 3) 「キーワード」は、3～5 の範囲とする。
- 4) 「研究成果の公表」は 100 字以内とし、今後の発表予定を含めて記載する。
- 5) 研究助成金執行報告は、未記入でも良い。
*看護研究交流センターにて最終修正を行う。
- 6) 提出方法：看護研究交流センターのアドレス（nirin@niigata-cn.ac.jp）に PDF ファイルではなく、編集可能なファイル形式（例、Word ファイル）で送信する。